

No	事業名	目的・概要	担当課	予算額（円）		実績額（円）		重要業績評価指標（KPI）			事業効果	外部有識者からの評価		今後の方針	
				総額	内訳	総額	内訳	目標値	目標年月	実績値		事業の評価	外部有識者からの意見	方針	理由
1	世界に羽ばたけ！匠 の植木展開事業	本市の地域資源である植木を 活用し、植木を軸にした産業・観光 の振興を一体的に推進すること により、「匠の植木」の認知度向上 や販売拡大、外国人を含む交流 人口の増加を目指す。 具体的には、国外で開催される 国際博覧会の参加や、都市部の 公共交通施設（駅・空港等）にお けるPRを通じて、外国人を含む多 くの人の人に対して情報を発信す る。 加えて、植木を観光資源とした植 木めぐりツアー・まち歩きコース などの観光コンテンツ作成や、イン パウンド対策を視野に入れた外国 語表記の植木ガイドブック作成、 上記の植木めぐりツアー等の立 寄り所となる市内観光スポットに植 木見本園整備を行う。	産業振興課	13,000,000	【経費の内訳】 ①トルコ共和国アンタルヤでの 国際園芸博覧会の出展（海外PR） ・会場利用経費、植木の運搬 費、生産者の旅費等 7,000千円 ②交通拠点における植木の展 示及び情報発信（国内PR） ・会場利用経費 羽田空港 300千円 東京駅 800千円 ・植木の運搬費、生産者の旅費 等 羽田空港 20千円 東京駅 20千円 ③外国人向け植木PRガイドブ ック作成 ・内容作成、印刷製本費等 2,500千円 ④市内観光スポットにおける植 木見本園整備 ・植栽費等 2,000千円 ⑤植木めぐりツアーの試験実施 ・バス借り上げ代等 360千円	11,469,131	【経費の内訳】 ①トルコ共和国アンタルヤで の国際園芸博覧会の出展（海 外PR） 6,986,051円 ②交通拠点における植木の 展示及び情報発信（国内PR） 0円（未実施） ③外国人向け植木PRガイド ブック作成 2,484,000円 ④市内観光スポットにおける 植木見本園整備 1,999,080円 ⑤植木めぐりツアーの試験実 施 0円（未実施）	①アンタルヤ国際 展示博覧会を契機 とした植木売買契 約締結数 1件 ②植木めぐりツ アー、まち歩きコ ースなど観光コン 텐츠の作成 2件（試験実施） ③植木めぐりツ アー、まち歩きコ ースなど観光コン 텐츠の参加者数 20人（試験実施） ④外国人を含む観 光客入込数（千葉 県観光入込調査報 告書） 10,200,000人	平成29年3月	①3件 ②2件（コース） ③0人 ④回答日現在で今 年度報告書は未発 表のため不明	トルコに対する輸出につ いて、平成31年度末まで のKPI(2件)を既に達成 し、現在も継続的な引合 いがあるなど、想定以上 の成果を上げている。 また、多言語ガイドブック や植木見本園の整備、植 木めぐりコースの作成によ り、植木の観光資源化を 進展し、今後の観光部門 との連携の基礎・土台を 構築できた。			予定通り事業終了	本事業としては予定通り 終了とする。引き続き植木 振興を図るべく、本事業で 得た成果を活用するととも に、観光など他分野・他業 種との連携を含めて多面 的な取組みを推進する。
2	匠 市版CCRC構 想策定等事業（飯倉 地区）	本市飯倉地区に認定こども園・ 特別養護老人ホーム・サービ ス付高齢者住宅等を整備し、こ れらを核として、雇用と地域住 民と都市部からの移住者との交 流等による賑わいを増やすため の事業を検討する協議会を、事 業主体である社会福祉法人九 十九里ホームが設立する。こ れを運営する費用を支援する。 住民、金融機関、大学、福祉 などさまざまな分野から参画 する協議会にて策定した分野 横断的な事業計画を、事業主 体が推進することにより、雇 用の場を提供するとともに、 移住者と交流する環境を整備 することに資する。	企画課	5,500,000	①地区内のさまざまな分野の 地域特性と課題について、協 議会からコンサルタントへの 調査委託費。 ・事前調査外部委託費 1,000,000円 ②地域性と目的に即したまち づくりを行うための協議会運 営補助。 ・協議会運営・進行事務等外 部委託費 1,600,000円 ・住民参加ワークショップ開 催費 400,000円 ③協議会主催の、会員と研究 者・専門家との有識者等意見 交換会費用補助。 ・有識者招聘、意見交換会事 務費 1,000,000円 ④協議会会員による地方創 生事例の視察費用補助。 ・交通費等 500,000円 ⑤事業計画書類について、協 議会からコンサルタントへの 作成委託。 ・計画図面等の作成 1,000,000円	4,616,805	① ・事前調査外部委託費 1,000,000円 ② ・協議会運営・進行事務等外 部委託費 1,347,465円 ・住民参加ワークショップ開 催費 400,000円 ③ ・有識者招聘、意見交換会事 務費 658,554円 ④ ・交通費等 210,786円 ⑤ ・計画図面等の作成 1,000,000円	①事業計画書の作 成 ②協議会開催 12回 ③住民参加ワー クショップ開催 2回 ④有識者等意見 交換会 2回	平成29年3月	①作成済み ②12回 ③2回 ④2回	本事業を通して事業計 画案を作成したことによ り、本市におけるCCRC に係る取組の方向性を確 立することができた。ま た、事業計画案検討の中 で、本取組の周知、地域 住民等の理解や意見聴取 等を行うことができた。 なお、KPIについては全 て達成済みである。			予定通り事業終了	本事業としては予定通り 終了とし、事業成果を後 継事業である「匠市版 生涯活躍のまち形成事 業」に活かし、さらに取組 を具体化・発展させてい く。
3	さまざまな交通手段 の連携による県内観 光地へのアクセス強 化・観光プロモーション 事業	秋の観光シーズンに、成田空港 からの高速バスを運行し、潜在 的な需要を掘り起こすことで新 たな観光ルートとしての認知度 を高め、最終的には民間事業者 の参入を促して成田空港利用客 の県内観光地へのアクセス改善 につなげる。具体的には9月17 日から10月31日の期間、鴨川 ルートと銚子ルートでそれぞれ運 行する。銚子ルートでは成田市 、香取市、銚子市、旭市、匠 市で周遊し、そのうち匠市では 、そうさ観光物産センター一 辺の里及び飯高植林跡で停車す る。	産業振興課	65,285,000円 うち匠市分 (1,975,000円)	①バス運行費 36,825,000円 ②運行付随業務費 15,960,000 円 ③広告宣伝費 10,000,000円 ④調査費 2,000,000円 ⑤運営管理費 500,000円	65,812,050円 うち匠市分 (1,800,519円)	①バス運行費 34,875,000円 ②運行付随業務費 14,931,000円 ③広告宣伝費 8,964,000円 ④調査費 3,240,000円 ⑤運営管理費 1,477,894円 ⑥償還金、利子及び割引料 1,310,185円 ⑦運賃収入分還付 527,050 円 ⑧需用費等 486,921円	①降車人数 300人 ②観光タクシー利 用者数 150人 ③割引クーポン利 用者数 200人	平成29年3月	①97人 ②38人 ③97人	運行期間での利用率は 8%であり、周遊バスとし ては採算性が厳しく、直 ちに本格運行につなげる ことは難しいものの、利 用者に対するアンケート では回答者の9割が本 格運行となっても利用 すると回答しており、 成田空港から県内観 光地への移動手段とし て、バスのニーズ自体 は高いものと推察され た。また銚子ルートで は、期間中全便で574 人の乗車があったが、 そのうち97人が匠 市で降車した。KPI目 標値には届かなかった が、観光タクシーの運 行や、タクシー利用助 成券の配布により2次 交通の充実を図り、市 内観光を促進した。			予定通り事業終了	本事業としては予定通り 終了とする。引き続き高 速バスの運行については 運行に向けて検証を重 ねることとし、本市にお いても連携した観光誘 致イベントを行ってい く。